

木野愛宕神社祭礼の神饌づくりのホームページが出来ました。



嵯峨愛宕神社から分祀を受けた木野愛宕神社は、1572年より毎年10月23日の夜に祭礼が催されています。この祭礼では五穀豊穡、地域の平安を願って、氏子の手作りの神饌を供えています。しかし人員不足などで神饌用の竹串や、ゆり膳用の御供をもち藁で巻く技術、御幣にする紙垂の作り方、各膳の供え方などを継承しないと将来的に作れなくなり、お供えができなくなってしまいます。木野愛宕神社の神饌の作り方を今のうちに伝承しないと高齢化に伴って伝統文化が守れなくなり、祭礼が出来なくなってしまいます。

神饌（ゆり膳・一の膳・二の膳・花膳）づくりを地域の人々に体験して貰う機会をつくり、その体験の成果を祭礼当日に、祭壇に飾られた伝統的な夜の祭礼の雰囲気の中で鑑賞して頂きたいと思いましたが、新型コロナウイルスの影響で皆様に集まって貰う事も出来ない為に、その様子を写真やビデオで記録し、ホームページで発信する事により、木野愛宕神社の神饌の作り方の伝承と木野愛宕神社の祭礼を、若い世代や地域への新しい入居者の方々へ報告したいと思っています。



https://kinocho.com/atagojinjya_shinsen/

